

自治協 積極予算で行動計画を更に推進

自治協
総会

自治協 ニュース

新型コロナウイルスで書面決議 委任を含め99%の賛同

第0202号
発行者
八本松住民
自治協議会
R02. 05. 20

広報配達業務を廃止 自治会の負担軽減

本年度は新型コロナウイルス感染症防止のため通常の総会を開くことができず、前もって4月12日に評議員(自治協本部役員を除く構成員98名)に総会議案を送付し、ハガキで議案の賛否や意見等を回答してもらった書面決議としていた。

特に本年度から、第2期行動計画に定められた自治会業務の負担軽減を図るため、市の広報配布業務を廃止する(市の業者委託配布へ変更)こととなっていた。これにともない、自治会長報償費が減額される一方、他の生活環境向上活動費、地域活性化活動費、協議会諸費の維持増強を図る等、大幅な見直しによる積極的な予算案となっていた。

5月10日(日)八本松住民自治協議会(会長 土久岡章治)は、八本松地域センターの自治協事務室に於いて役員会(役員12名、顧問1名、地域担当2名)を開き、自治協総会提出議案の書面決議回答票を集約し各議案を決議した。

令和2年度八本松自治協総会・書面決議の集約と審議結果

(単位:人、%)

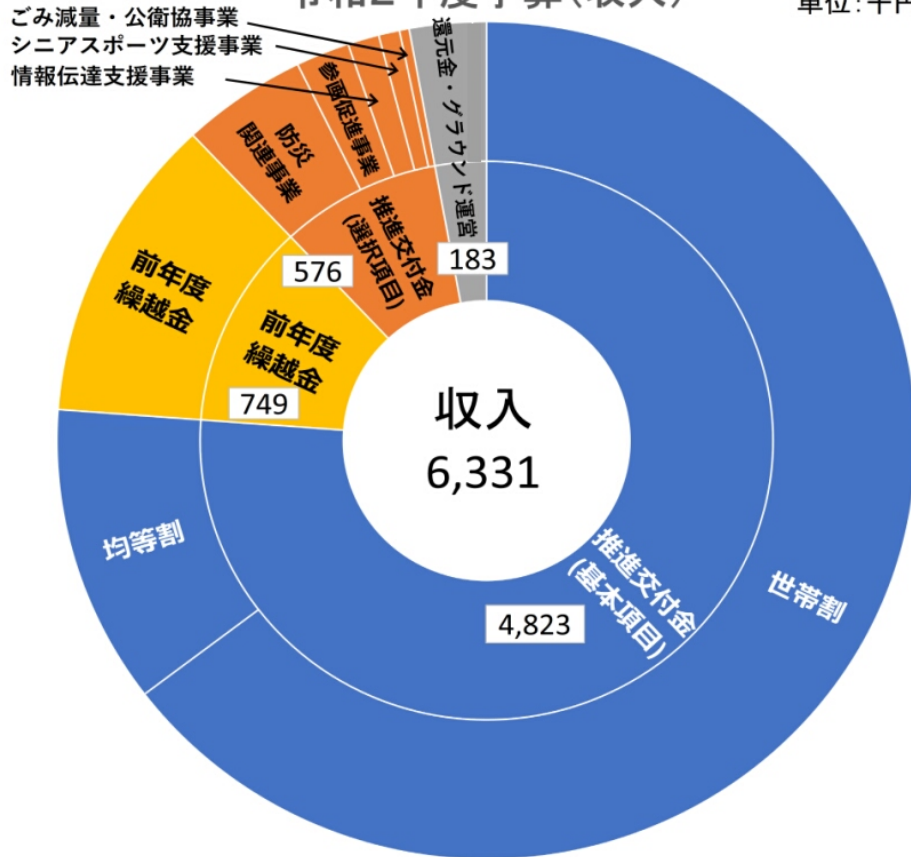
議案	賛成 (含本部役員)	反対	委任	合計 (構成員数)	賛成率	
					賛成	賛成+委任
まちづくり計画・令和元年度実績	73	2	38	113	64.6	98.2
第1号議案	意見1	各種議案審議の過程で、自治会部会との連携で地域の意向を取り入れてほしい(5号議案共通)		(回答) 次年度は第2期行動計画の中間年で、意向を取り入れ早めの対応をしたい		
	意見2	委員会及び部会の活動実績に記載がされていない活動がある		(回答) ご努力に感謝する。今後、委員会・部会で留意する		
	要望1	区画整備を早めに進めてもらいたい		(回答) 市へ申し入れし、「現在遅れているが、完了は計画通りとなる」と回答を得ているところ		
令和元年度決算報告・監査報告	73	1	39	113	64.6	99.1
第2号議案	意見3	コピー機の見直しを要望する		(回答) 次年度導入を検討中だが、予算上厳しいものがある		
令和2年度活動計画案	73	1	39	113	64.6	99.1
第5号議案	要望2	見守り活動の増員を要望する		(回答) 今後、学校や関係組織と協議し、体制を強化したい		
	要望3	総務省の防災まちづくり大賞に応募したらどうか		(回答) 今後、防災委員会で検討する		
令和2年度予算案	73	1	39	113	64.6	99.1
第6号議案	意見4	高齢化に伴い、シニアスポーツ普及事業の予算増に配慮してほしい		(回答) 今後、体育振興部会で検討する		
	要望4	自治会部会と防災部会の予算増について説明してほしい		(回答) 自治会部会は、活動費の増額と市の交付金事業(参画促進)13万円を計上したため防災は、避難所消耗品、防災訓練の増額に加え、市の交付金事業15万円の実施増による		

新型コロナウイルス禍にあっても 盤石な体制で、行動計画を具体的に進めよう

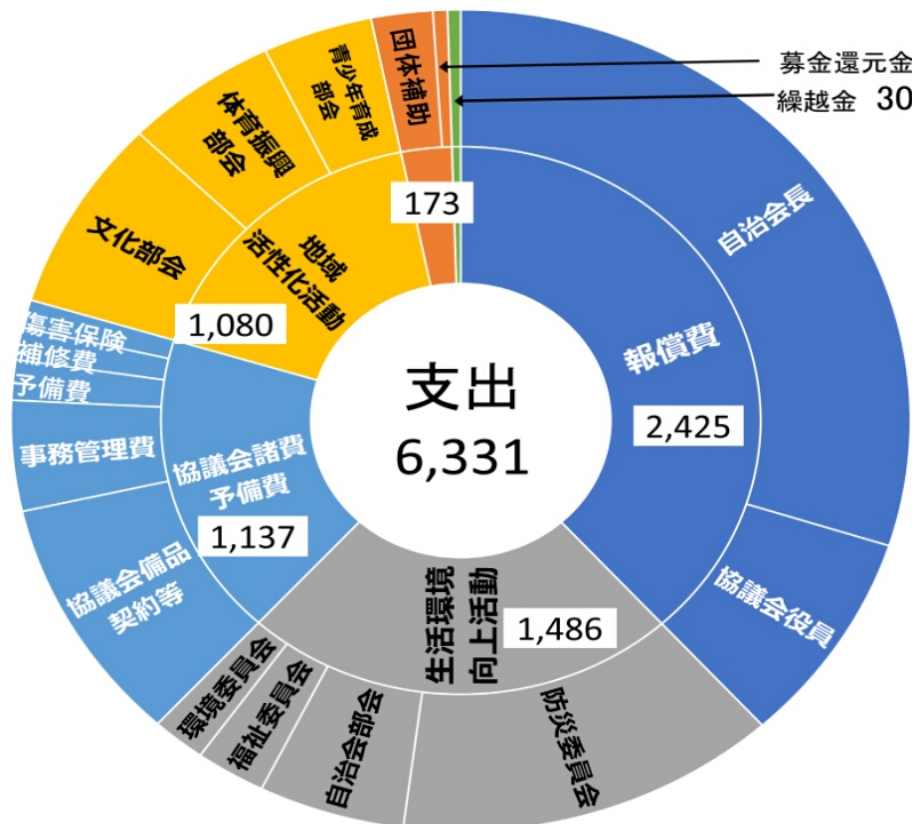
特に、生活環境向上活動費では、自治会部会が自治会加入促進等の強化で対前年比2.8倍、防災委員会が避難所整備や防災マップ等の推進で1.3倍に増額されている。また、地域活性化活動費では文化部会、体育振興部会、青少年育成部会とも更なる活動の充実のため1.2〜1.4倍それぞれ増額されている。

令和2年度予算(収入)

単位:千円



令和2年度予算(支出)



こうした、方策に対し、評議員から書面決議で99%(委任を含む)と高い賛同が得られることも、寄せられた意見や要望も前向きなものばかりで各部門の充実した活動に期待がよせられている。

土久岡会長は、「本年度は、第2期行動計画の2年目で基本テーマの『持続と発展』が問われる年だ。新型コロナウイルス禍にあっても盤石な体制で、行動計画を具体的に進めよう」と述べた。

なお、新型コロナウイルス感染症防止のため、8月末までに実施が予定されていた環境対策委員会、青少年育成部会、体育振興部会等の一部の活動が中止となっている。

新型コロナウイルス感染防止のため中止した活動

開催月日	活動名	委員会・部	開催月日	活動名	委員会・部
6月7日	市民スポーツ大会陸上の部	体育振興	7月4日	将棋教室	青少年育成
6月13日	親子防犯教室	青少年育成	7月18日	ゆーすふるサタデーナイト	青少年育成
6月14日	きれいなまちづくりキャンペーン	環境対策			

西松本八
域地吉宗

今後「近所とともに」
自主的な避難行動を
新型マップを活用し
家庭で話し合おう

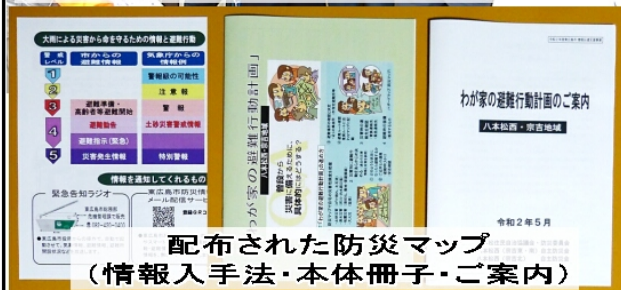
新型防災マップ 「わが家の避難行動計画」冊子完成

八本松自主防災委員会
八本松西(宗吉)自主防災会

見直したマップ 配布開始 市長へも報告



谷本自主防災副会長(左)から手渡されたマップを見る中島さんご一家



配布された防災マップ (情報入手法・本体冊子・ご案内)

防災委員会と八本松西(宗吉)自主防
災会は、自治協本部事務局の協力を得て、
新たな型式の防災マップ「わが家の避難
行動計画」(八本松西・宗吉地域)を作
成し、5月17日から、利用方法や参考資
料をあわせ出来上った防災マップを全600
世帯に配布を開始した。

現在、この地域で
使用されている防災
マップは、作成後4
年が経過し、その間
この地域の大部分が
土砂災害警戒区域に

指をされるとともに、
西日本豪雨災害でも
大きな被害を受けた。
そこで、防災マップ
の見直しが必要とな
り今回の防災マップ
作りに繋がった。

このマップは、土
砂災害警戒区域や豪
雨の被災区域のまち
歩きによる情報が、
利用者に分かりやす
く編集されている。
特に留意された点は、
(1) マップの範囲
を一つの土砂災害警
戒区域とされたこと。
(2) 個々の家屋で
とこの危険度情報
(土石流、がけ崩れ
河川氾濫、耐震性、
火災の延焼性)を示
し、わが家の危険度
を把握できやすくな
れたこと。

(3) 先の
豪雨災害の
記録写真と
住民の方の
証言や、そ
の後とられ
た地域の防
災安全対策
等の情報を
掲載し、警
戒レベルご
との行動計
画を検討で
きるように
されている。

このような情報を
もとに、問いに答え
る形式で災害への備
えや災害時の行動等
の計画が住民の自分
身で作成できるよう
になっている。

完成後、5月15日
には高垣市長へ直接
報告され、17日から
住民の方への配布が
始まった。

(左上写真)

八本松自主防災委
員会の牧野委員長は、
「配布を受けられた
住民の皆さんには、
まず、この冊子等を
ご覧になり、ご家庭
やご近所と話題にあ
げていただきたい。

また、新型コロナウイルス
ウィルス感染症鎮静
後には説明・検討会
(6月)を予定して
おり、この冊子を利用
し、住民の皆さん
が、ご近所とともに
自主的に安全な避難
行動が起こせるよう
災害に備えてゆきた
い」と語った。

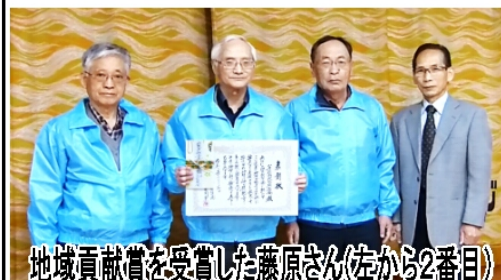
八本松南地区福祉会 自治協の地域貢献賞を受賞

先進的で、三つな福祉活動が評価

3月27日(金)八本松南地区福祉会
(会長 藤原和雄)は、八本松南集会所
に於いて、八本松住民自治協議会会長
(土久岡章治)から「地域貢献賞」の表
彰を受けた。

この表彰制度は地
域で特筆される活動
を行った団体を表彰
するもので、今回は
2回目。八本松住民
自治協議会が福祉を
重点として推進する
中、いち早く先進的
な福祉活動に取り組
む「八本松南地区福
祉会」の活動を高く
評価し、他地域の範
となるよう励ましを
込めた賞。

八本松南の取組は、
「見守り活動」と
「お助け隊活動」を
うまく連動させ「お
たがいさまのつなが
りづくり」を推進し、
地域共存社会を実現
しようとするもので
そのユニークな取り
組みを市社会福祉協



地域貢献賞を受賞した藤原さん(左から2番目)

議会や市社会福祉課
も高く評価している。
受賞を受けた藤原
会長は、「住民の皆
さんのご理解があっ
たのでこの制度がで
きた。今後、この制
度を定着させ、会員
みんなの力で高齢者
が安心して暮らせる
地域を実現させたい」と
謝辞を述べた。